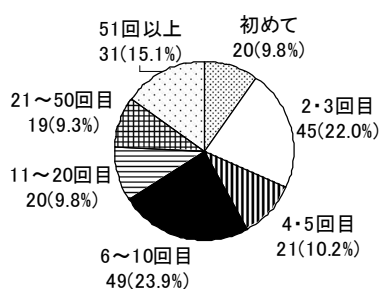


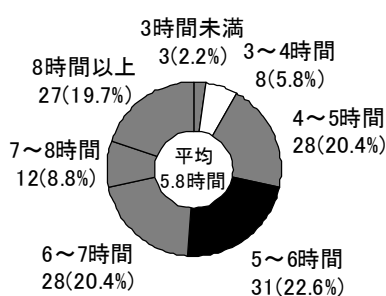
「奈良観光の評価に関する調査」春期調査結果の要点

奈良市とその周辺地域における魅力ある観光交流地域づくりに向けて、観光交流資源の評価情報を得るとともに、観光交流の活性化方策を検討することを目的として、2007年秋期調査に引き続き、4月27日(日)～5月6日(祝)、奈良市、斑鳩町、天理市、宇陀市、山添村において、来訪者へのハガキアンケート調査を実施し、232人(日本人のみ、配布4,410通、回収率5.3%)から回答を得ました。調査結果の要点を示します。

◇来訪回数は、6回以上の方が約58%(秋期調査では約49%)を占めた。初めてもしくは2～3回目の人は約32%(同約37%)であった。日帰り客の平均滞在時間は、正倉院展だけを目的に来訪された方々が多く見られた秋期調査より約30分増え約5.8時間であった。



注N=232
図1 奈良への来訪回数



注N=165
図2 日帰り客の滞在時間

◇今回調査の「全体的満足度」を、秋期調査のそれと比較した場合、平均点はほぼ同じであるが、「とても満足」が5～6ポイント下がり、不満(やや不満、大変不満)と回答した人が3～5ポイント増えている。秋期調査期間には正倉院展が開催されており、このような特別展がない場合に、「とても満足」の割合が減少し、「不満」の割合が増えるとすれば、奈良観光の先行きが懸念される。

◇「もてなし対応の満足度」は秋期調査より高くなった。「とても満足」が約7ポイント増、「ほぼ満足」が約14ポイント増であった。ただし、不満(やや不満、大変不満)も約3ポイント増であることに留意しなければならない。

満足項目	調査の種類	5. とても満足	4. ほぼ満足	3. どちらとも言えない	2. やや不満	1. 大変不満	平均点
全体的満足度	08年春期調査(ハガキ)	22.4%	58.4%	9.6%	8.7%	0.9%	3.9
	07年秋期調査(ハガキ)	27.3%	56.8%	9.6%	5.0%	1.2%	4.0
	07年秋期調査(面接)	28.5%	50.2%	17.0%	3.5%	0.6%	4.0
もてなし対応の満足度	08年春期調査(ハガキ)	21.6%	53.3%	16.7%	7.9%	0.4%	3.9
	07年秋期調査(面接)	14.5%	39.5%	40.4%	5.0%	0.5%	3.6

(注) 平均点の数値は、「5. とても満足」から「1. 大変不満」のアンケート回答番号を点数として算出